

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

かぴら べなれす年少クラス便り

2023年9月26日(火)

文責：山角 沙織



9月のお誕生会でした！！

4歳になった！！と喜びいっぱいです。皆でお祝いすることも、自分のことのように喜んでいきます。おめでとう！！



まだまだ、日中は夏のような暑い日も続いていますが、日が落ちるのが随分と早くなってきました。季節が秋に近づいていることも感じるようになってきました。園庭では、かけっこを楽しんだり竹ぽっくりをしたり運動遊びを楽しんでいます。友だちと一緒に遊ぶようになって、一気に距離も近づき友だちと協力する姿が増えてきました。午睡時にパジャマへ着替えていると今までなら自分が出来た！1番！と喜んでいたことが、友だちがボタンのかけ間違いに「あれ？」となると「やろうか？」と手伝おうとしてくれる姿がありました。ほほえましいな～、なんて年少さんは優しいんだと思わずにはいられないやりとりでした。困っている友だちがいると手を貸すことができる小さいながらもこんなことができるんだと日々、心の成長も見せてくれています。先週の金曜日には、らいり君がボタンをし終わったあとに「あー、ちがった」と声を出しました。何が違ったのか？と目を向けるとパジャマのボタンをずれてはめていたようでした。近くにいたひろえちゃんが「もどせばいいよ」とアドバイスをしており、それを聞いてらいり君はまたボタンを外し止め直していました。その姿をひろえちゃんも見守り出来た後に「よかったねー」と声を掛けていました。らいり君も嬉しそうに「うん」と答え二人とも笑顔でした。友だちの姿を自分のことのように喜べる素敵な瞬間でした。これからも子どもの姿を見守りながら、たくさんの素敵を見つけていきたいです。



ブランコに乗っていると、2歳児さんがやってきて「かしてー」と。さあどうする？と見守っていると「後でね」と自分が満足すると貸してあげて後ろから押してあげていました。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 黒木 美紀 解決 責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友里子 (099-474-1851) 山口 和美 090-5473-5866



おはぎ作りをしました！！
食後のおやつでしたが、大きなおはぎもペロリ！！おいしい～と大好評でした！！



今年は9月の始めにプール納めでした！！夏を楽しみ、秋も色々なあそびを楽しみたいです！！
月一のお弁当の日は、朝からお弁当パワーで元気いっぱいです。いつも、ありがとうございます！！



- 運動会までは、水筒があると飲みやすく有難いです。中身は水かお茶でご協力よろしくお願いします。
- 10月8日（日）運動会です。保護者の参加もありますので動きやすい服装での参加願います。